

令和5年度 建築設備工事東北ブロック会議

広報委員長

株式会社朝日工業社 東北支店

執行役員支店長 末永陽亮



一般社団法人日本電設工業協会東北支部ならびに一般社団法人日本空調衛生工事業協会東北支部と主要発注機関とによる「令和5年度 建築設備工事東北ブロック会議」が、令和5年12月13日（水）15時より仙台市の江陽グランドホテルに於いて開催されました。

官公庁側は東北地方整備局、東北防衛局の中央官庁関係者と青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島各県の各県ならびに仙台市の自治体設備関係者、総勢18名のご出席をいただきました。民側は両協会の本部ならびに東北支部あわせて38名が参加しました。

式次第は次のとおりです。（敬称略）

1. 開 会

司会進行 一般社団法人 日本電設工業協会東北支部 事務局長 佐島 千秋

2. 挨拶

民側代表 一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 東北支部長 小林 照和
官公庁側代表 国土交通省 東北地方整備局 営繕部長 小澤 剛



小林支部長



小澤営繕部長

3. 協会本部からの挨拶

一般社団法人 日本電設工業協会 常務理事 中山 伸二
一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 専務理事 高橋 広幸



中山常務理事



高橋専務理事

4. 意見交換事項

官公庁側座長 国土交通省 東北地方整備局 営繕部 設備技術対策官 斉藤 隆一
民側座長 一般社団法人 日本電設工業協会 東北支部長 太田 良治

- (1) 分離発注について
- (2) 働き方改革
 - 1) 時間外労働の上限規制について（週休2日：4週8閉所）
 - 2) 適正な工期設定（概成工期の設定、納期遅延、資機材の納期延長）
 - 3) 適正な予定価格の設定（スライド、見積活用、資材価格の高騰）
- (3) 生産性の向上について
 - 1) BIMの活用
 - 2) 設計精度の向上（設計変更対応）
 - 3) ワンデーレスポンス、新技術等の活用
- (4) 建設キャリアアップシステム（CCUS）について
- (5) その他（入札参加条件の緩和）

官公庁側



民側



5. 技術情報の発表

テーマ「現場施工管理効率化への取り組み」について

発表者 第一工業株式会社東北支店 技術部長 佐藤 毅



6. 閉会の挨拶

一般社団法人 日本電設工業協会 東北支部長 太田 良治



会議は日本電設工業協会東北支部 佐島事務局長の司会により進行されました。

はじめに民側の日本空調衛生工事業協会 小林支部長は電設協・日空衛の本部ならびに支部が発注機関に対して行った適正な工期設定と契約変更、働き方改革関連法の遵守に関する共同要請について紹介した後「最大の課題は時間外労働上限規制への対応であり、若者に魅力ある職場にするため様々なツールを用いて生産性を上げ、4週8閉所の実現が求められている。しかし我々請負者だけでは実現が難しい」として官側による民間を含めた発注機関への指導を求めました。

続いて官側を代表して国土交通省東北地方整備局 小澤宮繕部長は「本日の議題の中で特に働き方改革・生産性の向上と価格高騰・納期遅延については共同要請を通じて両協会の強い危機意識を認識している。本日の会議で忌憚のない意見交換をしたい」と述べられました。

次に、日本電設工業協会 中山常務理事ならびに日本空調衛生工事業協会 高橋専務理事から各協会本部における働き方改革の取り組みや全国的な状況などを含めたご挨拶をいただきました。

その後、協会側が提示した意見交換事項に対し、ご出席の東北地方整備局、東北防衛局、各県、仙台市のご担当者様からご回答を頂く形式で進行して、質疑回答を含めて活発な意見交換となりました。意見交換内容の詳細につきましては、後日各会員宛に送付される議事録でご確認ください。

技術情報の発表では、第一工業株式会社 佐藤技術部長から「現場施工管理効率化への取り組み」をテーマに 3D スキャナーを用いた施工管理省力化事例の紹介がありました。リニューアル案件において現況図作成の省力化と施工計画立案の効率化を図ることが出来る、働き方改革に有効な技術でした。

最後に日本電設工業協会東北支部 太田支部長から、会議参加へのお礼を述べられるとともに「本会議で毎年取り上げられているテーマがあり、裏を返せば改善が進んでいないということになる、特に民間の現場ではハードルが高い。我々も課題克服に向けて自助努力を続けているが、官側のなご一層のお力添えをお願いしたい」との閉会挨拶があり会議は終了しました。

会議終了後、懇親会が開催され両協会会員が懇親を深めました。

以上

「官公庁ご出席者名」（敬称略・順不同）

東北地方整備局	小澤 剛	営繕部長
東北地方整備局	米沢 遵	営繕部 営繕品質管理官
東北地方整備局	斉藤 隆一	営繕部 設備技術対策官
東北地方整備局	堀 正之	営繕部 整備課 課長補佐
東北地方整備局	宮内 大輔	営繕部 整備課 課長補佐
東北地方整備局	佐藤 祥悦	企画部 情報通信技術課 課長補佐
東北地方整備局	金森 貞義	建政部 建設産業調整官
東北地方整備局	杉本 努	建政部 建設業適正契約推進官
東北防衛局	高橋 互	調達部 設備課長
東北防衛局	穴戸 達也	調達部 設備課 課長補佐
青 森 県	内村 伸一郎	総務部 財産管理課営繕グループサブマネージャー
岩 手 県	高野 兼	県土整備部 建築住宅課 主任主査
秋 田 県	児玉 貢	建設部 営繕課 チームリーダー
宮 城 県	荒 宏幸	土木部 設備課 課長
宮 城 県	蘇武 義博	土木部 設備課 電気設備班 技術補佐(班長)
山 形 県	井上 裕之	県土整備部 建築住宅課営繕室 室長補佐 (設備技術担当)
福 島 県	野崎 伸吾	土木部 営繕課 主幹
仙 台 市	加藤 民夫	都市整備局 公共建築住宅部 参事兼設備課長

以上 18 名